

三軒茶屋駅 東急 田園都市線 にエレベーター設置を

日本共産党



長い階段は不便です

地下鉄三軒茶屋駅の改札階へつながるエレベーターは、現在キャロットピル横の一ヶ所だけです。

国道246号線南側の地下鉄三軒茶屋駅の地上から改札階には、50段もある長い階段しかなく、足の悪い方はもちろん、子どもをつれたお母さん、大きなトランクバックを持った若い人もたいへん苦労してその階段を利用しています。

誰もが安心して利用できる三軒茶屋駅にするために、地上から改札階を結ぶエレベーター、エスカレーター設置を実現させましょう。

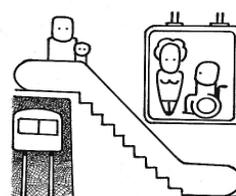


誰もが安心して利用できる 三軒茶屋駅へ奮闘

「安心して利用できる三軒茶屋駅を考える会」のみなさんは、毎週駅頭で署名行動をしています。

「早くエレベーターをつけてください」と高齢者の方、子どもを抱いたお父さんも「ほんとうに不便です」と署名をしていきます。

日本共産党国会議員団東京事務所の方と里吉ゆみさんは、地域の方々といっしょに現地調査を行いました。南側やエコー仲見世商店街側などの駅入口周辺の歩道を活用するなどエレベーター設置について検討しました。



区内各駅のバリアフリー化を進めてきました 東京都を 全駅への 動かし エレベーター設置を必ずやります

私たちが調査をしているときに乳幼児バギーのお母さんが困っていました。

三軒茶屋駅はたいへん不便で、一刻も早くエレベーターなどをつけることが必要です。関係機関に働きかけて実現させていきます。



日本共産党
都政対策委員長

さとよし
里吉ゆみ

私は、区議会議員のときに、区民のみなさんと運動をすすめ、議会でもくり返しとりあげ、千歳烏山駅と八幡山駅にエレベーター設置をさせました。

区民のみなさんと力を合わせ、東京都を動かし、全駅のバリアフリー化をすすめさせます。

日本共産党世田谷地区委員会の見解を紹介します。